

生命に関する倫理委員会 議事摘録

日時 令和元年10月21日(月) 17:03~17:38
場所 大学本館 3階 第1会議室
出席 中島、鷹野、益守、西原、岸川、堀江、渡邊
欠席 山本、井田、三好
陪席 麻生、氷室(産学官連携推進室)

【審議事項】(1件)

1. 研究番号 415

標 題 A prospective cohort study to assess obstructive respiratory disease phenotypes and endotypes in Japan (the TRAIT study)

日本における閉塞性肺疾患のフェノタイプ及びエンドタイプを評価することを目的とした前向きコホート研究

申請者 内科学講座(呼吸器・神経・膠原病内科部門) 教授 川山 智隆

説明者 内科学講座(呼吸器・神経・膠原病内科部門) 教授 川山 智隆

審議に先立ち、申請内容につき説明者に概要説明を求めた。概要説明を踏まえ審議の結果、承認された。

〔修正後承認〕

1. 申請書 3. 個人情報分担管理者 および 4. 個人情報管理補助者 について
研究予定に即し、適宜対応可能な者を書き加えること。
2. 申請書 8. 研究対象者 について
研究予定に即し、適当な対象(受診)期間を書き加えること。
3. 申請書 18. 遺伝情報の開示および遺伝カウンセリング および 説明文書 について
本研究で取り扱いを予定している遺伝情報が、提供者の健康状態等を評価するための情報としての精度や確実性が十分ではないことや、本件に関し遺伝情報の開示が行われない方針であることを踏まえ、申請書のチェック項目や説明文書の記載内容について、適宜修正を行うこと。

【報告事項】(2件)

① 迅速審査報告

事務部より、別紙に基づき、迅速審査の報告が行われた。

② 第4号委員の追加選出について

事務部より、学内規程に基づき法学部長へ依頼を行っていた第4号委員の追加選出について、法学部長から上村一則教授が推挙されたこと、また、任期は原則として来年4月1日から1年間とする旨の報告が行われた。(来年度の委員会体制については、今年度内に追って報告を行う予定)

【備考】

- ・多施設共同研究に本学が分担機関として参画する場合における、学内の審査体制について議論が交わされた。これまでも研究者から様々な声が委員会や事務局に対し寄せられており、中央一括審査への参画を含めた本学における審査体制のあり方について、引き続き学内外の情報収集を行うとともに、研究進捗への影響を考慮しつつ、学内規程および倫理指針に基づいた適切な対応や判断を今後行っていく必要がある。